

大和中学校 部活動基本方針

1 意義

- (1) 部活動を通して、社会性を養うとともに心・技・体を鍛える。
- (2) 自己（部活動）の目標をしっかりと見据え、達成に向けた態度や意志を育成する。

2 重点目標

- (1) 目標に向かい全力で取り組む姿勢や同じ目標の仲間を支え合う態度を養う。
- (2) 各種活動を通して、充実感のある中学校生活にする。

3 基本方針

- (1) 生徒のバランスの取れた生活と成長を確保する。
- (2) 部活動顧問のワークライフバランスを踏まえた部活動運営とする。
 - ・部活休養日の設置について
 - 週2日以上設定する。そのうち週休日に1日以上設定する。
 - 休日（週休日、祝日）の部活休養日を50日以上設定する。
 - ・練習時間について
 - 平日の練習時間は原則として2時間程度とする。
 - 休日の練習時間は原則として3時間程度とする。
 - ※上記は南魚沼郡市共通の取組
 - ・努力事項
 - 土日がいずれも大会等でうまった場合は、翌週の平日に適宜部活休養日を設ける。
 - 部活動毎にシーズンオフ時期を明確化し、休養期間を設ける。
- (3) 保護者の金銭面、協力面等の負担に十分配慮する。

5 具体的な取組

- (1) 入退部
 - ・入部希望者は「部活動入部届」を提出する。
(年度当初、2、3年生は部活継続届を提出する)
 - ・特別の事情で退部する場合は、顧問・学級担任・保護者とよく相談し、「部活動退部届」を提出する。
 - (2) 活動時間
 - ・夏季（4月中旬～9月）の活動は、17:30まで（下校17:45）
 - ・冬季（10月～4月初旬）の活動は、17:15まで（下校17:30）
- ※対外試合・大会への参加については、事前に引率計画を校長に提示し、許可を得て参加する。

5 その他

- (1) 部活動顧問は、校長の作成した、「設置する学校に係る運動部活動の方針（南魚沼郡市）に則り、「学校の運動部活動に係る活動方針」に従い活動する。
- (2) 部活動顧問は休養日を明記した指導計画及び活動実績を作成する。
- (3) 部活動顧問は管理職の指導を受け、外部指導者や部活動指導員を活用する。
- (4) 原則として部活動顧問・部活動指導員の立会いの下で活動する。
- (5) 単元テストまでの部活動停止は以下のように行う。
 - ・単元テストが1教科のみの場合は、1日前から活動を原則として停止する。
 - ・単元テストが2教科ある場合は、2日前から活動を原則として停止する。
- (6) 長期休業中の活動については別に定める。

6 実施計画

月	内 容	月	内 容
4	<ul style="list-style-type: none"> ・各部オリエンテーション ・入部届・継続届提出 ・1年生入部 ・部活動保護者会 	9	・新人各種大会（水泳・陸上）
		10	<ul style="list-style-type: none"> ・中越駅伝大会 ・新人各種大会
5	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒総会…活動提案 	11	・県駅伝大会
6	<ul style="list-style-type: none"> ・中越大会 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・アンサンブルコンテスト ・全国駅伝大会
7	<ul style="list-style-type: none"> ・中越吹奏楽コンクール ・県総体 		1
8	<ul style="list-style-type: none"> ・北信越大会 ・全国中学校体育大会 ・県吹奏楽コンクール 		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒総会…活動報告 (年間の反省と次年度への引継ぎ)
		2	<ul style="list-style-type: none"> ・全国スキー大会 ・新人スキー大会

7 部活動の構成

陸上競技 野球 バasketボール男子 Basketボール女子 バレーボール
ソフトテニス男子 ソフトテニス女子 卓球 水泳 柔道 剣道 吹奏楽 美術
アルペンスキー クロスカントリースキー